

〔科目名〕 生産管理論	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕
〔担当者〕 風間信隆	〔オフィス・アワー〕 時間:授業開始前後 場所:教員控室	〔授業の方法〕 講義
〔科目の概要〕 企業が社会的に貢献し、信頼されるべき役割を果たし、経営そのものを安定化させるには、経営の品質を高めることが重要であり、日々の問題発見活動と問題解決が重要なポイントになる。何よりも「売れる商品」づくりはどのようにおこなうのか。また「売れる商品」をつくってもどのタイミングで売り込みを図るのか。何をいつまでにどのタイミングで仕入れ、つくり、品質とサービスの確保をおこなうのか、見込みと受注の割合はどの程度にするのか。生産事業でおこなう際に考えるべき、知っておくべき点が多い。こうしたものづくりの理論と手法を学ぶ。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつか〕 わが国の製造業は2021年現在113兆円と国内総生産(GDP)の約 21%を占め、極めて大きなウェイトを占めている。このものづくりの強化は我が国の経済発展にとっても極めて重要な意味を持っている。本授業では、このものづくり企業の競争力強化のために必要な理論と実践を学ぶ。このものづくりの論理と思考は「経済のサービス化」の中でも一定の意義を持っている。この知識は、大学卒業後のキャリア形成にも意味があると考えている。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 日頃の規則正しい生活にも共通する生産管理の基礎理論や基礎概念ないしものづくりの基本的エッセンスを理解できるようにする。 最終的にはこうした基礎的知識・思考方法を応用しての地域共創につながるものづくりの在り方を考察し、具体的に提案できるようになることを目指している。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 授業では、受講学生の皆さんの反応・意見に耳を傾けながら、常に授業の改善を心がけたい。授業へのコメント・改善点があればどしどし申し出て頂きたい。受講者の感想・意見を取り込みながら授業の運営を心掛けたい。		
〔教科書〕 富野貴弘著『生産管理の基本』日本実業出版社刊、2017年。		

〔指定図書〕

信夫威千佳子編著『生産性のマネジメント』文眞堂刊、2022年刊。

〔参考書〕

授業時において適宜指示する。

〔前提科目〕

なし

〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)

学期末に定期試験を行う。

原則として、中間レポートを課す。

以上の要素を最終評価にどのように反映させるかについては、「中間レポート」の提出要領の発表時に通知する。

〔評価の基準及びスケール〕

成績評価は学生便覧に記載の通りとする。 A:80%以上 B:70～79% C:60～69% D:50～59% F:50%未満
高い評価を得るためには、要求された課題（試験であれば、設問）に対して、講義した内容にそって、もれなく、かつ理路整然とした理解が示されている必要がある。講義内容を消化した上で、自分自身の考えを展開できている場合は、プラスアルファ（加点要素）となる。

〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕

大学での学修は、授業内容を単なる知識として「覚えていく」のではなく、授業内容自体を、「自ら考えていく」ための材料として、考える力を身につけ、伸ばしていくことが目指されている。その目的の達成につながるように、すなわち考える材料としての「現代企業論」になるような授業を行っていきたい。多人数の講義形式になると思うが、できる限り質疑応答も交えて、双方向のコミュニケーションができるように心がけるので、受け身の受講態度ではなく、積極的に授業に出席・参加してほしい。

〔実務経歴〕

なし

授業スケジュール

第1回

テーマ(何を学ぶか): ものづくり企業の競争力(1)
内 容: 生産管理からものづくりへ、企業の競争力とは何か?

教科書・指定図書 第1章

第2回

テーマ(何を学ぶか): ものづくり企業の競争力(2)
内 容: 日本のものづくりの強みと弱みと日本のものづくりの課題

教科書・指定図書 第1章 ものづくり白書(令和6年版) [gaiyo.pdf \(meti.go.jp\)](#)

第3回	テーマ(何を学ぶか):日本のものづくりの課題 内 容:日本のものづくりの人材育成の課題 教科書・指定図書 第1章 ものづくり白書(令和6年版)<u>gaibo.pdf(meti.go.jp)</u>
第4回	テーマ(何を学ぶか):大量生産システムの誕生と進化 内 容:テイラーの科学的管理法 教科書・指定図書 第2章
第5回	テーマ(何を学ぶか):大量生産システムの誕生と進化 内 容:フォード・システム・GM のものづくりの意義と限界 教科書・指定図書 第2章
第6回	テーマ(何を学ぶか):大量生産システムの誕生と進化 内 容:トヨタ生産システムの柔軟性と硬直性 教科書・指定図書 第2章
第7回	テーマ(何を学ぶか):製品アーキテクチャとモジュール化 アーキテクチャの変化とものづくりの競争力の変容 教科書・指定図書 第2章
第8回	テーマ(何を学ぶか):イノベーションと生産性 内 容:生産性のジレンマ、オープン・イノベーション 教科書・指定図書 第6章
第9回	テーマ(何を学ぶか):デジタル化と生産性 内 容:デジタル化と生産性、デジタル・ネットワーク化と第4次産業革命 教科書・指定図書 第7章
第10回	テーマ(何を学ぶか):グローバルサプライチェーン(SCM) 内 容:サプライチェーン・マネジメントと競争力 教科書・指定図書 第8章
第11回	テーマ(何を学ぶか):品質管理 内 容:品質とは何か、品質管理の考え方、品質改善の歴史とTQC 教科書・指定図書 第3章
第12回	テーマ(何を学ぶか):コスト管理 内 容:製造原価の把握とCVP分析、生産性向上と改善活動 教科書・指定図書 第4章
第13回	テーマ(何を学ぶか):納期管理 内 容:納期と競争力・ものづくりにおける工程管理 教科書・指定図書 第5章
第14回	テーマ(何を学ぶか):製品開発の基礎 内 容:製品開発と競争力 教科書・指定図書 第6章
第15回	テーマ(何を学ぶか):製品開発の競争力 内 容:高品質かつ効率的な製品開発 教科書・指定図書 第7章

試 験	期末試験を行います。
-----	------------